



ヤングアダルト世代へ贈る、ブックガイド

2026.2 Vol.113

発行：野洲図書館
(野洲市辻町410番地)

tel 077-586-0218 fax 077-587-5976

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/>

「YAのページ」では、司書が週替わりでいろんなこと
をつぶやいています♪あそびにきてね☆

野洲図書館のホーム
ページはこちら→→



今号の内容は…

★表紙の1冊 ★司書のオススメ ★新しく入った本

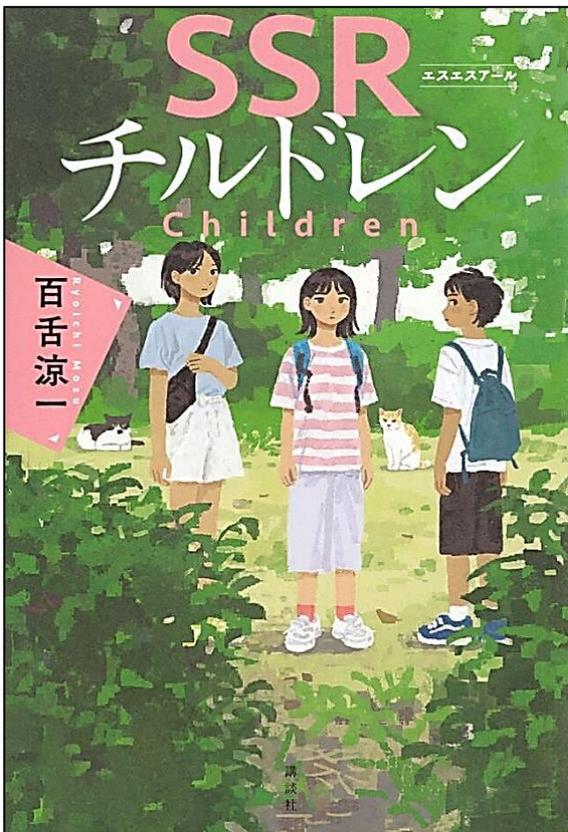
デス

表紙の1冊

子ども、ぶちレア!?!?

『SSRチルドレン』

百舌 涼一／著 講談社 K913/EX



東京の下町に暮らす中1の^{しお}汐。汐の幼馴染みで5人きょうだいの^{ゆうた}佑大。人口の少ない島からやってきた転校生の^{みく}美玖。家庭環境の違う3人がお互いのことを知るなかで、自分の葛藤や悩みを乗り越え、成長していく物語。

◆“猫>じいばあ>子ども”の順で、中学生が4人しかいない離島で育った美玖が、全然違うタイプの汐や佑大と仲良くなって息がぴったり。でも実は3人は互いに言えない複雑な思いを抱えています。普通の幸せにあこがれて、自分に足りないものをみんなが持っているような気持ちになってしまう。みんな互いを思い合っているのに、相手をうらやんだり、無意識のうちに傷つけてしまうこともある…。けれど、みんなのベースにある相手を気づかう気持ちがとっても尊い！超少子化社会を生きる主人公たちが、モヤモヤを乗り越えて成長していく様子に励まされます。タイトルのSSRの意味はラストでのお楽しみです。(る)

👍司書のオススメ🗨️📖 Recommendation

「コードネーム:マカロン」、始動!

『遙か遠くのスターライト』

牧野 圭祐 / 著 KADOKAWA (電撃文庫) B913.6/マキ



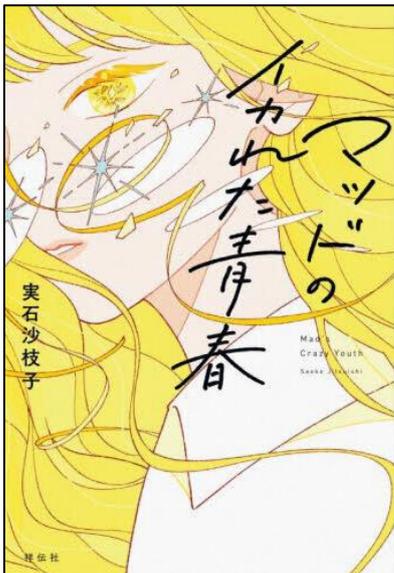
1999年七の月、空から降ってきたのは恐怖の大王ではなく、獣人型エイリアン「モフモ星人」だった。それから約30年。石川県羽咋市にある「千里浜コスモタウン」は、地球人とモフモ星人の異文化交流の地となっていた。春から「コスモアカデミー」に編入することになった陽奈乃は、浜辺でモフモ星人の少女を見かける。どこか寂しげな彼女の名はルーフェニツピカランニュー・ファーミー。陽奈乃はルーの願いをかなえるべく、クラスメイトの宙理そらり、生徒会長の真帆の協力を得て、秘密の宇宙開発にのりだす!

◆ひたむきに、そして楽しそうに、壮大な計画を実行しようとする彼女たちの輝かしいこと。本人いわく、風邪をひかないことだけが取り柄だという陽奈乃ですが、そんなことない! 陽奈乃といっしょなら、わたしの声だって宇宙に届くんじゃないかと思うくらい、ロマンあふれる物語でした。(ざ)

見た目が引き起こす波

『マッドのイカれた青春』

実石 沙枝子 / 著 祥伝社 913.6/マツ



マッドはとてつもなく美人だ。まさしまあかり 槇島朱里ダイアナの頭文字をとって MAD (マッド)。なんでブスの私と一緒に弁当を食べたがるのか、わからない。高校では誰にも期待しない、友だちは一人も必要ないと決意していた私と。だって、周りの人は誰でも、マッドと仲良くなりたがるのに。

マッドはイカれている。私をブスだと言ったクラスメイトを殴りつけて停学になるくらいに。本気で怒ってくれたから、私たちは友だちになった。

◆大抵の人は、特別なだれかに選ばれることで、自分も特別になりたいと思っている。そんな周囲に振り回されて、イカれた青春を送るマッドだが…「これって全部、あたしが悪いの?」。

現実なら、自分も「大抵の人」に入ってしまうかもしれないけれど、本なので、遠慮がないけど誠実でウソがないマッドの人柄が伝わってきて、好きになってしまいます。(ち)

秘密...

『空木の庭』

いとう みく／作 静山社 K913/11

あの家の庭に咲く空木の花言葉は秘密。玄関の向こうに、いったい何が隠されているのか。8年前にキャンプ場から姿を消した幼馴染の絹ちゃん。マスクで顔を隠す同級生の絵菜子。家庭という密室の扉を開けるのは、誰が、いつー？

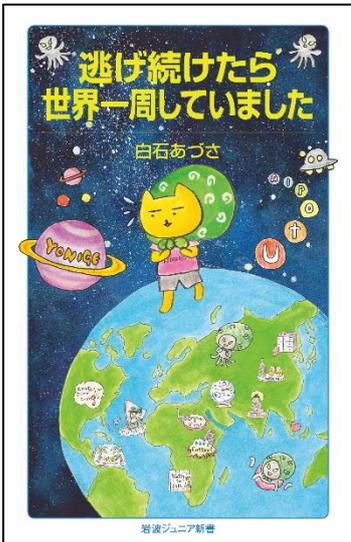
◆過酷な環境から逃げる選択肢すら思い浮かばないほど、がんじがらめに囚われている人もいる。このストーリーでは、それでも踏み込んでくれる人たちがいました。読み終わったいま、声を大にして言います。だれでも自分の人生を自分で選ぶ自由があるんです！（る）



逃げることは恥じゃない！

『逃げ続けたら世界一周していました』

白石 あづさ／著 岩波書店（岩波ジュニア新書） K290



幼いときから生きづらさを感じてきた著者は、会社を辞めて世界一周の旅に出た。アメリカで親子丼をふるまい、イランの知らない家庭でもてなされ、ナミビアの刑務所でダンスパーティ！？旅路で出会った人たちから得た気づきと、「逃げる」方法を教えてくれる。

◆「岩波ジュニア新書」にわたしが書いていいんですか、と戸惑ったという白石さん。旅の事件や出会いについて、ありのまま綴るその文章がとっても面白い。（そりゃ「野郎」と言いたくなる時もありますよ。）笑っているうちに、ああ世界には色々な価値観の人がいて、いろんな形で助けてくれるんだなとわかってきます。いきなり世界旅行はできないよ、という方、白石さんが良い方法をおすすめされています。本の世界に飛び込んで、いろんな人物と出会うのも立派な「旅」です！（ざ）

『10代からのプログラミング教室 増補版』

矢沢 久雄／著 河出書房新社（14歳の世渡り術） K007

コンピュータ、苦手です。苦手なのに使わないと生活できないこの辛さ、この本で少し解消されました。コンピュータはそもそも「入力せよ」「記憶せよ」「演算せよ」「出力せよ」以外のことはできなくて、この4つの流れを「まっすぐ進む」「分岐する」「繰り返す」の3つで考えるのがプログラマ脳らしい。へー、プログラマの人って、こんなふうにいるのね。読んだだけで実践していないので、プログラミング技術は全く身につけていないけれど、自分とは全然違う考え方を知れるのは、楽しいです。（ち）

自分と全然ちがう人



NEW ARRIVAL

↓あたらしくはいったほん(の、ほんの一部)です↓

タイトル	著者	出版社
中・高校生のためのブックガイド	木下 通子／著	学事出版
ギネス世界記録 2026	クレイグ・グレンディ／編	角川アスキー総合研究所
下積み図鑑	真山 知幸／著	笠間書院
2040年のハローワーク	図子 慧／著	KADOKAWA
みんなが知らないお仕事図鑑 100	子どもの未来全力応援委員会／編	内外出版社
多様な性を生きる	松岡 宗嗣／著	河出書房新社
みんなでつくる「読書バリアフリー」	成松 一郎／著	河出書房新社
絶滅生物事典	木村 由莉／監修	二見書房
動物と仕事がしたい!	河出書房新社／編集	河出書房新社
食べられる未確認生物	Crazy Chocolate／作	岩崎書店
フェンシング部の王子さま	石川 宏千花／作	さ・え・ら書房
君の火がゆらめいている	落合 由佳／作	講談社
水属性の魔法使い 第3部[4]	久宝 忠／著	T0 ブックス
視線の先のきみと	神戸 遙真／作	くもん出版
意味が分かった怖い写真	藤白 圭／著	河出書房新社
ミルキーウェイ	堀米 薫／作	新日本出版社
劇場版鬼滅の刃 無限城編第一章 猗窩座再来／ベライズ	吾峠 呼世晴／原作	集英社
花売り姫	長谷川 まりる／著	PHP 研究所
転生したらスライムだった件 23	伏瀬／著	マイクロマガジン社
魔術師クンは見えている 8	南野 海風／著	KADOKAWA
成瀬は都を駆け抜ける	宮島 未奈／著	新潮社
疑惑	星 新一／ほか著	汐文社
クローバー	ナ ヘルム／著	講談社
トビウオの声を聞いた日	マイケル・モーパーゴ／作	評論社
百十三代目の司書見習い	スチュアート・ウィルソン／著	東京創元社
ようこそ実力至上主義の教室へ 3年生編3	衣笠 彰梧／著	KADOKAWA
どもども、部活やめた同盟です!	九曜／著	KADOKAWA
時々ボソッとロシア語でデレる隣のアーリャさん 11	燦々SUN／著	KADOKAWA
スパイ教室 14	竹町／著	KADOKAWA
1/nのワトソン	塗田 一帆／著	小学館
千歳くんはラムネ瓶のなか 9.5	裕夢／著	小学館
果てしなきスカール	細田 守／著	KADOKAWA
境界のメロディ 1, 2	宮田 俊哉／著	KADOKAWA
名前のない英雄	宮下 愚弟／著	小学館



編集後記：◆すっかり大人になった今さらですが、表の楽しさに目覚めました。統計や色々なデータの表を眺めてニタニタ。おススメは『理科年表』。こんな項目があったのかとウキウキ！理系じゃないのよって人こそおススメ。(る) ◆ノストラダムスの大予言って今の子は知らないかもですね。当時小学生、クラスはこの噂で持ちきり。茶化すクラスメイトにわたしは「齢ひとケタで地球が終わってたまるかよ！」と反論し、たくましく生きていました。(ざ) ◆実家に帰ったときに、青空の下、家族4人で2時間ほど散歩をしました。「いい思い出になった」と言う母に、今が楽しいのにな、と少し寂しい気持ちになりました。(ち)